○現状の水害リスク情報や取組状況の課題

①緊急時における避難関係情報の伝達、避難計画等に関する事項

項目	課題	課題の対応	
防災関係機関による	・風水害時に活用すべきウェブサイト等の情報源を担当者が十分に把握できていない懸 念がある	Α	
気象・水位情報等の	・住民避難を促すためには、防災気象情報を分かりやすくする必要がある	В	
収集について	・実際にホットラインを行う機会は限られる	С	
	・計画規模降雨に加え、想定最大規模降雨時の浸水範囲や浸水深等を踏まえた発令タイミングの見直しが未検討	D	
首長による避難情報	・多数の防災関係機関の役割分担を明確にしたタイムラインが福知山市以外は未策定 で、各機関の対応のばらつきが懸念される	E	
等の発令について	・避難情報等の発令を早期に出す意図が住民に理解されていないと、住民が発令を単な る注意喚起程度等と軽視するようになりかねない	F	
	・現在の整備状況における計画規模降雨及び想定最大規模降雨時の氾濫シミュレーションは未了	G	
	・計画規模降雨及び想定最大規模降雨時の浸水継続時間の計算は未了	Н	
	・ブッシュ型の伝達手段について、携帯防災メールの登録は自ら行う必要があり、防災 行政無線スピーカーや広報車は豪雨時には聞こえにくい等、必ずしも確実に伝達されない	I	
住民への避難関係情	・水位の予測情報は提供されていない	J	
報の伝達について	・プル型の伝達手段において、SNS等を活用し切れていない	K	
	・避難行動要支援者へのより確実な伝達に着目した手段は特段取られていない	L	
市の避難体制の構築 について ・避難行動要支援者への配慮が不十分			

②平時における住民等への水害に係る情報周知、啓発・訓練に関する事項

項目	課題		
	・想定最大規模降雨を対象とした浸水想定区域図が未作成		
浸水リスク等の周知 について	・家屋倒壊等氾濫想定区域は未作成		
	・想定最大規模降雨時の水害八ザードマップが未作成		
	・想定最大規模降雨やタイムラインを踏まえた防災訓練は未実施	Q	
避難に関する啓発活	・出前講座を行っているものの、地域に十分に浸透していない	R	
動について	・堤防の共同点検等の現場説明会を行っているものの、十分に浸透していない	S	
	・「水防災意識社会」の再構築に資する広報が確実、効果的にできているかの懸念がある	Т	

○現状の水害リスク情報や取組状況の課題

③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の設備に関する事項

項目	課題	課題の対応
住民避難に資する施	・想定最大規模降雨時の浸水被害においては、施設整備等が不足している	11
設等の整備について	・ 応足取入が保体的時の及外収音に切りては、 他収定開サルイルとしている	U

④水防活動の強化・効率化に関する事項

項目	課題		
水防訓練について	・水害リスクの高い箇所について消防団(水防団)と河川管理者が情報共有できていない い ・パトロール箇所を活動エリアとする消防団(水防団)や自主防災組織のメンバーが参加していないなど、実情に即していない ・消防団(水防団)単独の水防工法訓練となっている	>	
水防資機材等の準備 について	・人力での製造は時間と労力を要するので、水防活動に遅れが生じる可能性があり、加 えて大規模な洪水被害においては、既存の土のうステーション等では十分に土のうを保 管できない		

⑤水防体制の強化に関する事項

項 目	課題	課題の対応
水防体制の強化につ	・出水時に水防活動等を行う人員が今後不足するおそれがある	V
いて	山小崎に小伽山到寺で刊ラ八真が「校刊をするのでればめる	^

⑥市町村庁舎や災害拠点病院、企業等の自営水防の推進に関する事項

項目	課題	課題の対応
八一ド対策	・耐水化できていない排水施設等あり	
ソフト対策	・想定最大規模降雨時の浸水リスクの説明は未実施	

⑦社会経済活動の早期回復を可能とする取り組み

項目	課題			
排水計画	・現状の排水機場及び排水ポンプ車の排水能力では、大規模な水害に対して充分といえ ない	AA		
がから一回	・洪水時における排水計画が作成されていないため、円滑かつ迅速な対応が図れていな い	AB		
BCP(事業継続計画)	・BCPが作成できていない防災関係機関あり	AC		

⑧河川管理施設に関する事項

項目	課題	課題の対応	
堤防等河川管理施設	・堤防が整備されていない区間や、河川断面が不足している区間がある。	AD	
の現状の整備状況	・浸透や洗掘に対して安全性が不足している堤防がある。	AE	
施設の設計規模を上回る外力への対応	・堤防からの越水が生じた場合に、すぐに破堤が生じるおそれがある。	AF	

○現状の水害リスク情報や取組状況の共有(各市)

①情報伝達、避難計画等に関する事項

項目	福知山市	舞鶴市	綾部市	宮津市
避難勧告等の発令 について	(1) 避難準備情報 避難行動要支援者が避難できる時間を残して 災害が発生する可能性が高まったとき。 ・各水位観測所で「氾濫注意水位」を超え、 なお上昇する見込みである場合 ・降雨等(警報級)のピークが深夜や明け方 に見込まれる場合 (2) 避難勧告 災害が発生し、又は発生する恐れがある場合 において、特に必要があると認められると き。 ・各水位観測所で「避難判断水位」を超え、 なお上昇する見込みである場合(府管理河川 の場合は氾濫危険水位) ・土砂災害警戒情報の発表など (3) 避難指示 災害が発生し、又は発生する恐れがある場合 において、特に必要があると認められると き。 ・各水位観測所で「氾濫危険水位」を超え、 なお上昇する見込みであると認められると き。 ・各水位観測所で「氾濫危険水位」を超え、 なお上昇する見込みである場合(府管理河川 の場合は市が基準とする水位) ・大雨特別警報、記録的短時間大雨情報など	(1) 避難準備情報 はん濫注意情報 (洪水注意報) が発表され、氾濫注意水位 (福知山水位4.0 m) を越え、なおも水位の上昇が見込まれるとき(2) 避難勧告 はん濫警戒情報 (洪水警報) が発表され、避難判断水位(福知山水位5.0 m) を越え、なおも水位の上昇が見込まれるとき(3) 避難指示 はん濫危険情報が発表され、福知山水位が7.0 mに到達したとき (いずれも暫定案)	今後の気象予想等を総合的に判断して、必要 な地域に対し発令する	(1)避難準備情報 ・気象情報などから総合的に判断し、河川の 氾濫等災害の恐れのあるとき ・要配慮者等、特に避難行動に時間を要する 者が、余裕を持って避難行動を開始すること ができる段階で、災害の発生する可能性が予 測されるとき ・福知山水位観測所(水位4.0m超過) (2)避難勧告 ・人的被害の発生する可能性が明らかに高 まったとき ・パトロールや市民から災害の前兆現象など 異常の通報等で、状況調査による危険レベル と判断したとき ・福知山水位観測所(水位5.0m超過) (3)避難指示 ・人的等被害を受けた災害が発生したとき、 または、その可能性が極めて高いと判断した とき ・異常な越波・越流があるとき ・由良水位観測所(水位2.0m超過の見込み)
避難場所、避難経 路について	・指定緊急避難場所の見直し ・指定緊急避難場所の緊急時地元開設化 ・各種八ザードマップ(洪水・土砂・内水・ 地震)の作成 ・マイマップの取り組み推進 ・まるごとまちごとハザードマップ ・新浸水想定に基づく洪水ハザードマップの 作成(取り組み予定)	・加佐中継所(避難所)の開設 ・由良川沿川避難所への毛布、食料、水等の 備蓄物資の配備 ・水防災事業の進捗や土砂災害警戒区域の指 定に伴う避難所の見直し ・由良川沿川市道の嵩上げ工事の実施検討 ・避難経路浸水を前提とした避難勧告等の発 表	・早期の避難所開設 ・防災備蓄倉庫の整備 ・八ザードマップの全戸配布による住民への 周知	・早期の避難所の開設 ・八ザードマップによる避難所及び避難方向 の周知
住民等への情報伝達の体制や方法について	・防災行政無線による伝達(同報系) ・緊急告知ラジオの導入 ・防災行政無線テレフォンガイドシステムの 導入 ・防災・防犯メールの登録推進・活用、エリ アメールの活用 ・市ホームページ災害情報 ・SNS(ライン)の活用 ・防災情報ライブカメラ設置・公開 (H27.7箇所公開、H28.2箇所追加予定) ・テレビ・ラジオの活用(dボタンの活用啓 発) ・FM丹波の災害関連放送 ・市、消防団の広報車両による広報	・災害発生が予期される状況に伴い地域住民への情報発信を行い早めの避難を促す。 (防災行政無線、登録制メール(まいづるメール配信サービス)、広報車、自治会有線放送、FMまいづる、テレビデータ放送)	・防災行政デジタル無線屋外拡声子局の設置 及び各避難所及び学校等への戸別受信機の配備 ・メールマガジンの活用 ・ライフビジョン(タブレット端末)の活用 ・あやべーる登録者への情報発信 ・地域コミュニティ放送「FMいかる」との 連携	・防災行政無線による伝達 ・みやづ情報メール、エリアメール、電話、 ファックスで伝達
避難誘導体制について	・避難所案内看板・表示看板の設置 ・各種八ザードマップの活用 ・マイマップの取り組み推進 ・消防団による避難誘導 ・自主防災組織等による共助活動	・避難行動要支援者(特にH25・T18号時対応要配慮者)の早期避難 ・由良川増水時における早期主要道路通行止め(京都府と連携) ・災害状況や避難情報を、加佐中継所を通じ地域自治会長へ伝達 ・由良川予想水位(国交省)による地域住民等への注意喚起	織が中心となり、地域住民の迅速・安全な避	・避難情報の早期発令
避難に関する啓発 活動について	防災訓練の実施 出前講座の実施 広報誌による積極的な啓発 マイマップの取り組み推進 自主防災組織による各種活動	・出前講座(防災研修会)の実施 ・由良川沿川自治会長を対象とした「増水時における市の対応等について」の説明会の開催 ・遊難勧告等発令基準等の住民説明による避難等自己判断の酿成 ・由良川浸水想定図策定に伴う由良川洪水ハ ザードマップの見直し	・防災訓練の実施・出前講座の実施	・防災訓練・防災研修会等の実施

②水防に関する事項

項目	福知山市	舞鶴市	綾部市	宮津市
水防体制	・救助資機材(救助用ボートなど)と安全装	・自主防災の取り組みの強化 ・自主防災組織の組織率の向上(定期的な地域役員等への働きかけ) ・府・市・常備消防・非常備消防等の連携強化を図る水防訓練の実施 ・由良川の特殊性を鑑み、現場対応等における防災関係機関による定期的な情報交換	・自主防災組織の立ち上げ補助及び育成・自主防災組織の協議会を設置・自主防災組織への資機材物資の補助	・自主防災組織の育成、強化

③氾濫水の排水、施設運用等に関する事項

③氾濫水の排水、施設連用等に関する事項					
項目	福知山市	舞鶴市	綾部市	宮津市	
排水施設、排水資機材の操作・運用		・樋門操作の地元委託 ・樋門操作の基準作成	・排水ポンプの設置	・排水ポンプ車の派遣	

○現状の水害リスク情報や取組状況の共有(国・府)

①情報伝達、避難計画等に関する事項

項目	近畿地方整備局	気象庁	京都府
想定される浸水リスクの周知	・計画規模降雨時の浸水想定区域図は公表済み(H13由良川、H18土師川) ・想定最大規模降雨時の浸水想定区域図については、現在検討作業中	・指定河川洪水予報の共同発表者として、出 前講座等で周知	・府管理河川において計画規模の外力による 浸水想定区域図を公表済み ・想定最大規模の外力における浸水想定区域 図についても検討作業予定
避難勧告等の発令について	・気象台と洪水予報の共同発表 ・ 首長による発令タイミングの判断に資する、福知山河川国道事務所長と首長とのホットラインによる情報共有の体制を確保	・国文省と気象庁が共同で洪水予報を発表 し、自治体への連絡と報道機関等を通じて住 民に周知 ・気象警報・注意報を発表し、現象ごとに警 戒期間、注意期間、ビーク時間帯、雨量など の予想最大値等を周知 ・緊急時に、京都地方気象台と各市防災担当 者のホットラインにより、避難勧告等の判断 に必要な助言等が出来る体制を構築	・府管理の水位周知河川について、避難勧告等の目安となる氾濫危険水位(特別警戒水位)を市へ通知・特別警報が発令された場合には、必要に応じて市の災害対策本部へ職員を派遣し、各種情報収集及び中丹広域災害対策支部との連絡調整等の支援を行う
住民等への情報伝 達体制や方法につ いて	・ホームページを用いて、由良川の水位情報 やCCTV画像を提供(川の防災情報、由良川リアルタイム防災情報等)	・防災気象情報(指定河川洪水予報舎)の発表状況と内容を気象庁ホームページで提供また、自治体や報道機関等を通じて提供	・きょうと危機管理WEB(インターネット)を活用し府民へ災害情報を配信 ・ホームページを用いて水位情報、河川防災カメラ映像を提供 一部のデータは地上波デジタルデータ放送に て配信 ・防災・防犯情報をメール配信
避難に関する啓発 活動について	・防災関係機関が集まる地域防災訓練に参加 ・水防災意識社会の向上等を目的として、水 審等に関する出前講座を実施 ・堤防の共同点検等の現場説明会を定期的に 実施	・防災教育を含む出前講座等による啓発活動 を不定期に実施	・水害対応訓練の実施

②水防に関する事項

項目	近畿地方整備局	気象庁	京都府
河川水位等に係る 情報提供	・ホームページを用いて、由良川の水位情報やCCTV画像を提供(川の防災情報、由良川リアルタイム防災情報)		・水位情報、河川防災力メラ映像をホーム ページ及び地上波デジタルデータ放送にて提 供
水防体制	・水害リスクの高い箇所について地元住民との共同点検を実施 ・防災関係機関が集まる防災パトロールに参加		・由良川増水時の道路冠水に係る通行規制を 実施

○現状の水害リスク情報や取組状況の共有(国・府)

③氾濫水の排水、施設運用等に関する事項

項目	近畿地方整備局	気象庁	京都府
	・災害時、国より排水ボンブ車を派遣し、排水活動を支援 ・総合的な治水対策として、排水機場のボン ブ能力増強に向け実施		・排水ボンブ車の配備 ・弘法川においては排水機場のボンブ能力増 強に向け実施

④河川管理施設の整備について

O. 37.11 = 23025	-> <u>— III. (</u>		
項目	近畿地方整備局	気象庁	京都府
堤防等河川管理施 設の現状の整備状 況	・現在の堤防の高さや幅、過去の漏水実績などから、河川改修を実施		・河川改修を実施

○:実施予定、●:実施済み、-:対象なし

	地域の取組方針		課				関	係機	関			
	具体的取組	主な内容	題の対応	目標時期	福知山市	舞鶴市	部	宮津市		気 象 台	近畿地整	地域住民
 地域特性を十分考慮した迅速かつ確実な避難行動の実現に向けた取 ■防災関係機関の連携 		・風水害体制時活用サイト集を共有		毎年度	\bigcirc		0	0	0	\bigcirc	\cap	
	-	・年度始めに担当者会議を開催し、災害担当者に周知	Α	毎年度			0	0	0	0	\bigcirc	_
		・出水期前に実施する洪水対応演習において、毎年ホッ		毎年度	0	0	0	0		_	0	
		トラインの訓練を実施 ・地域防災訓練において、ホットラインの訓練を実施	С	毎年度	0	0	0	0		_	0	
		・タイムラインについて、連携機関を広げるブラッシュ	E	H29年度末	•	0	0	0	0	0	0	_
	■ハザードマップの作成・周知等	アップに努める ・想定最大規模降雨時の洪水浸水想定区域図の作成・公	N	【国】H28年台風期	_	_			0	_	0	
		表・計画規模降雨及び想定最大規模降雨時の浸水継続時間	Н	【府】H28年度末 【国】H28年台風期	_	_			0	_	0	
		の計算を完了し、各市に提供 ・想定最大規模降雨を対象とした家屋倒壊等氾濫想定区	0	【府】H28年度末 【国】H28年台風期	_	_	_	_	0	_	0	
		域の作成・公表 ・想定最大規模降雨時の洪水浸水想定区域図等を反映し	P	【府】H28年度末 H29年度末	0	0	0	0		_	_	
		た水害ハザードマップの作成・公表・周知 ・計画規模降雨及び想定最大規模降雨時の氾濫シミュ		H28年度末	_	_			\circ	_	\cap	_
	■ 避難情報等の発令基準の策定	レーションについて、浸水ナビ登録にて提供		1120-127								
	() () ()	・想定最大規模降雨時の浸水範囲や浸水深等を踏まえ、①由良川沿川の道路が全線にわたり冠水したり地区全体が大きく水没するなど垂直避難が不可能な地区については、広域的な避難が出来るよう発令基準を従来より早めるほか、②毎回想定最大規模の水害に対する避難体制をとることが困難かつ現実的でないと考えられる場合は、計画規模等の水害に対する1次避難から2次避難への移行判断基準を設けるなど、地区の実情に応じた避難情報の発令基準を検討し取り決める	D	平成29年台風期	0	0	0	0	_	_	0	_
		・想定最大規模降雨時の浸水範囲や浸水深も踏まえた (必要に応じ広域的な)避難体制(避難所関係含む)の 再構築・検討を実施。この際、避難行動要支援者への配 慮を適切に行う	М	平成29年度末	0	0	0	0	_	_	_	_
		・新たなステージに対応した防災気象情報を提供するとともに、分かりやすい防災気象情報の提供に努める(H28,H29に随時提供開始)	В	H29年度末	_	_	_	_	_	0	_	_
	9	・夜間の避難が困難なことから、早めの避難情報等の発令や避難所開設を行う場合があることを住民に予め周知。引き続き、空振りを恐れない早めの避難情報等の発令を実施。	F	随時	0	0	0	0	_	_	-	_
		・プッシュ型の情報伝達手段の充実及び多様化	I	H30年度出水期まで随 時	0	0	0	0	0	-	0	_
		・プッシュ型で洪水予報等の情報を配信	J	現在検討中で早期実 現	_	_	_	_	-	_	0	_
		・プル型の情報伝達手段の多様化	К	H30年度出水期まで随 時	0	0	0	0	0	\circ	0	
	S. F.	・避難行動要支援者に対し、プッシュ型の情報伝達が確 実になされるよう支援(携帯防災メールの登録支援、防 災ラジオの各戸配布、自主防災組織の訪問や電話による 戸別の声かけ体制の整備等)	L	H30年度出水期	0	0	0	0	_	_	_	_
	7	・施設では守り切れない大洪水は必ず発生するとの考え 方に立ち、想定最大規模降雨時の水害ハザードマップを 活用した地域住民が参加する避難訓練を実施	Q	【福知山市、舞鶴市、綾部市】毎年度 【宮津市】八ザードマップ作成・公表後随時	0	0	0	0	0	0	0	0
	j.	・タイムラインのシナリオに基づく地域住民が参加する 避難訓練を実施。その際、避難行動要支援者の避難も想 定 ・自主防災組織への出前講座を継続し実施するととも		【福知山市、舞鶴市、綾部市】毎年度 【宮津市】ハザードマップ作成・公表後随時		0	0	0	0	0	0	0
	<u> </u>	に、学校関係については、対象を小中高校生徒だけでなく、先生等を対象としたものに拡大し、地域の水防災意識を高める	R	毎年度	0	0	0	0	0	0	近畿地整 一	0
	1 d d d d d d d d d d d d d d d d d d d	・消防団(水防団)や地域住民等を対象とした現場説明 会の規模拡大を図り、施設では守り切れない大洪水は必ず発生するとの考え方に立ち、水害リスクの高い箇所に おいて堤防の共同点検を行い、地域の水防災意識を高める	S	毎年度	0	0	0	0	0	0	0	0
		・効果的な「水防災意識社会」の再構築に資する広報を 検証の上実施	Т	H32年度まで随時	知山市 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	0	0	0	0	0	_	

\bigcirc E	目標	を達成するための具体的な取り組み(案)			○:実施予定、 ●	:美	施済				なし		
г		地域の取組方針		課				関	係機	関			
	Г	事項		題		福	4	<i>u</i> +	_	_	[3		地
			主な内容	の	目標時期	知	舞		宮		気	近	域
		具体的取組		対		山				都	象	畿	住
				応		市	市	市	市	府	台	地	民
	111.1.1			//C								整	
2.		の力を最大限発揮した水防活動の実現に向けた取組											
		■水防活動の強化・効率化	・消防団(水防団)が河川管理者等と共に、大規模出水										
			時に水防活動を行う可能性の高い水害リスクの高い箇所										
			を予め把握すべく、水防工法訓練や由良川防災パトロー	V	毎年度	0	0	\circ	\circ	\circ	\circ	\bigcirc	\circ
			ル、災害図上訓練(DIG:Disater Imagination										
			Game)等を実施										
							H						
			 ・土のう造成機(国が保有)を活用するなどして予め製	カ制									
			造した土のうや土砂を、既存の土のうステーション等の		毎年度								
			他、今後整備する防災ステーションや水防拠点に大量に	W	※防災ステーション		\circ	\circ	\circ	_	_	\bigcirc	_
			仮置きしたり、水のうを配備したりしておくことによ		及び水防拠点は平成								
			り、水防活動の円滑化かつ迅速化を図る。各市はそれを		31年に整備完了予定								
			利用することで円滑かつ迅速な水防活動を行う										
		■水防体制の強化	・引き続き、消防団(水防団)員の確保(募集等)と、		毎年度	0	0	\circ	\bigcirc	_	_	_	\circ
			自主防災組織の新規設置に努める	Χ									
			・リーダー育成、後世に繋ぐための研修会を開催		毎年度	0	0	\circ	\circ	_	_	_	\circ
2	+ #B	横温水波宝から日期復旧するための東並の計画、進備に向け	t- Επ·ΚΠ										
٥.		提浸水被害から早期復旧するための事前の計画・準備に向けた。 ************************************			101								
		■自営水防の推進	・災害拠点病院を含む防災関係機関の施設等に対し、想		【国】H28年度末	0	0	\circ	\bigcirc	\circ	_	\bigcirc	_
			定最大規模降雨時における浸水リスクの説明	Z	【府】H28年度末 【国】H28年度末								
			・水害対策等の啓発活動を引き続き行う		【府】H28年度末	0	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	-	\bigcirc	_
	-	■社会活動の早期回復対策			[1] 1120平皮木		\vdash						
			・福知山市においては、総合的な治水対策による段階的										
			な整備を踏まえ、効率的かつ迅速に氾濫水を排水するた		【福知山市】平成28								
			め、排水手法の検討等を整備段階毎に行い、大規模な水		年度末								
			害を想定した由良川排水計画を作成。綾部市は、都市下	AB	千度本 【福知山市以外】必	0	0	\circ	\circ	\circ	_	\bigcirc	_
			水路に係る「雨水対策基本計画」を策定し具体的な対策		要に応じ随時								
			に取り組む。また、他市においても、排水計画の必要性		女に心し随时								
			について検証し、必要に応じて排水計画を作成										
			・BCPの必要性を周知し、BCPを各機関で作成										
			・DCFVが安はで同知し、DCFで合成用で作成	AC	H32年度までに随時	0	0	0	\bigcirc	\circ	-	\bigcirc	-
	八—	ド対策											
	_	■洪水を安全に流す対策			H30年代半ばの早い								
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	・下流部:輪中堤整備、宅地嵩上げ	AD	時期	_	_	_	-	-	-	0	_
			\	4.5	H30年代半ばの早い							_	
			・中流部:連続堤防整備及び河道掘削等の実施 	AD	時期	_	_	_	_	_	_	\circ	_
			・侵食・洗掘対策を実施	۸⊏	H32年度	_						\cap	_
				ΑĽ	ロスキタ							0	
		■内水を安全に処理する対策	・福知山市街地において、排水機の増設、遊水池の建	ΔΔ	H31年度	\circ	_		_	\bigcirc	_	\bigcirc	
			設、貯留管の増設等の総合的な治水対策を行う。	, v-1)			
		■危機管理型ハード対策	・天端の保護		 H32年度	_	_	_	_	_	_	\circ	_
				AF									
			・裏法尻の補強		H32年度	_	_	_	_	_	_	\circ	_
	-	ᆿ◝ᄨᄍᄽᄼᅩᇏᆈᅠᆚᆎᅜᆂᆋᄓᄶᅷᄀᄫᅃᄷᅩᇬᇷᄖ					\bigsqcup						
		■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	・円滑かつ迅速な避難に資する施設(ハード)整備	U	H32年度までに段階	0	\circ	0	\circ	\circ	_	\bigcirc	0
			・排水施設等の耐水化		的に実施		$\vdash \vdash$						
			・カケンシンでは、サンション・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファ	Υ	H32年度まで随時	0	0	0	\circ	\circ	_	\bigcirc	_
						<u> </u>	لـــــا						ш

○目標を達成するための具体的な取り組み(案)

	宗を達成するための具体的な取り組み(条) 地域の取組方針		=m	T		9	『施する機関の具体的な取組内 	容		
Г	事項		課					П		
	具体的取組	主な内容	題の対応	近畿地整	気象庁	京都府	福知山市	舞鶴市	綾部市	宮津市
. 地	┃ 域特性を十分考慮した迅速かつ確実な避難行動の実現に向	けた取組								
	■防災関係機関の連携	・風水害体制時活用サイト集を共有		・風水害体制時活用サイト集を共有 【H28年度~】	・風水害体制時活用サイト集を共有 【H28年度~】	・風水害体制時活用サイト集を共有 【H28年度~】	・風水害体制時活用サイト集を共有 【H28年度~】	・風水害体制時活用サイト集を共有 【H28年度~】	・風水害体制時活用サイト集を共有 【H28年度~】	・風水害体制時活用サイト集を共有 【H28年度~】
		・年度始めに担当者会議を開催し、災害担当者に周知	Α	・年度始めに担当者会議を開催し、 災害担当者に周知 【H28年度~】	・年度始めに担当者会議を開催し、 災害担当者に周知 【H28年度~】	・年度始めに担当者会議を開催し、 災害担当者に周知 【H28年度~】	・年度始めに担当者会議を開催し、 災害担当者に周知 【H28年度~】	・年度始めに担当者会議を開催し、 災害担当者に周知 【H28年度~】	・年度始めに担当者会議を開催し、 災害担当者に周知 【H28年度~】	・年度始めに担当者会議を開催し、 災害担当者に周知 【H28年度~】
		・出水期前に実施する洪水対応演習において、毎年ホットラ インの訓練を実施	С	・出水期前に実施する洪水対応演習 において、毎年ホットラインの訓練 を実施 【H28年度~】	-	-	・出水期前に実施する洪水対応演習において、毎年ホットラインの訓練を実施 【H28年度~】	・出水期前に実施する洪水対応演習 において、毎年ホットラインの訓練 を実施 【H28年度~】	・出水期前に実施する洪水対応演習において、毎年ホットラインの訓練を実施 【H28年度~】	・出水期前に実施する洪水対応演習 において、毎年ホットラインの訓練 を実施 【H28年度~】
		・地域防災訓練において、ホットラインの訓練を実施		・地域防災訓練において、ホットラインの訓練を実施 【H28年度~】	-	-	・地域防災訓練において、ホットラインの訓練を実施 【H28年度~】	・地域防災訓練において、ホットラインの訓練を実施【H28年度~】	・地域防災訓練において、ホットラインの訓練を実施 【H28年度~】	・地域防災訓練において、ホットラインの訓練を実施 【H28年度~】
		・タイムラインについて、連携機関を広げるブラッシュアッ プに努める	E	・タイムラインについて、連携機関 を広げるブラッシュアップを支援す る。 【H30.3】	・タイムラインについて、連携機関 を広げるブラッシュアップに努め る。 【H30.3】	・タイムラインについて、連携機関 を広げるブラッシュアップに努め る。 【H30.3】	・タイムラインについて、連携機関 を広げるブラッシュアップを実施済 み。	・タイムラインについて、連携機関 を広げるブラッシュアップに努め る。 【H30.3】	・タイムラインについて、連携機関 を広げるブラッシュアップに努め る。 【H30.3】	・タイムラインについて、連携機関 を広げるブラッシュアップに努め る。 [H30.3]
	■ハザードマップの作成・周知等	・想定最大規模降雨時の洪水浸水想定区域図の作成・公表	N	・想定最大規模降雨時の洪水浸水想 定区域図の作成・公表 【H28.8】	-	・想定最大規模降雨時の洪水浸水想 定区域図の作成・公表 【H29.3】	-	-	-	-
		・計画規模降雨及び想定最大規模降雨時の浸水継続時間の計 算を完了し、各市に提供	Н	・計画規模降雨及び想定最大規模降雨時の浸水継続時間の計算を完了 し、各市に提供 [H28.8]	-	・計画規模降雨及び想定最大規模降 雨時の浸水継続時間の計算を完了 し、各市に提供 【H29.3】	-	_	-	-
		・想定最大規模降雨を対象とした家屋倒壊等氾濫想定区域の 作成・公表	0	・想定最大規模降雨を対象とした家 屋倒壊等氾濫想定区域の作成・公表 【H28.8】	-	・想定最大規模降雨を対象とした家 屋倒壊等氾濫想定区域の作成・公表 [H29.3]	-	-	-	_
		・想定最大規模降雨時の洪水浸水想定区域図等を反映した水 害ハザードマップの作成・公表・周知	Р	-	-	-	・想定最大規模降雨時の洪水浸水想 定区域図等を反映した水害ハザード マップの作成・公表・周知 【H30.3】	・想定最大規模降雨時の洪水浸水想 定区域図等を反映した水害ハザード マップの作成・公表・周知 【H30.3】	・想定最大規模降雨時の洪水浸水想 定区域図等を反映した水害ハザード マップの作成・公表・周知 【H30.3】	・想定最大規模降雨時の洪水浸水想 定区域図等を反映した水害ハザード マップの作成・公表・周知 【H30.3】
		・計画規模降雨及び想定最大規模降雨時の氾濫シミュレー ションについて、浸水ナビ登録にて提供	G	・計画規模降雨及び想定最大規模降雨時の氾濫シミュレーションについて、浸水ナビ登録にて提供 【H29.3】	-	・計画規模降雨及び想定最大規模降雨時の氾濫シミュレーションについて、浸水ナビ登録にて提供【H29.3】	-		-	_
		・想定最大規模降雨時の浸水範囲や浸水深等を踏まえ、①由 良川沿川の道路が全線にわたり冠水したり地区全体が大きく 水没するなど垂直避難が不可能な地区については、広域的な 避難が出来るよう発令基準を従来より早めるほか、②毎回想 定最大規模の水害に対する避難体制をとることが困難かつ現 実的でないと考えられる場合は、計画規模等の水害に対する 1次避難から2次避難への移行判断基準を設けるなど、地区の 実情に応じた避難情報の発令基準を検討し取り決める	D	・想定最大規模降雨時の浸水範囲や 浸水深等を踏まえた、地区の実情に 応じた避難情報の発令基準の検討を 支援する 【H29.8】	_	_	・想定最大規模降雨時の浸水範囲や 浸水深等を踏まえ、地区の実情に応 じた避難情報の発令基準を検討し取 り決める 【H29.8】	・想定最大規模降雨時の浸水範囲や 浸水深等を踏まえ、地区の実情に応 じた避難情報の発令基準を検討し取 り決める 【H29.8】	・想定最大規模降雨時の浸水範囲や 浸水深等を踏まえ、地区の実情に応 じた避難情報の発令基準を検討し取 り決める 【H29.8】	・想定最大規模降雨時の浸水範囲や 浸水深等を踏まえ、地区の実情に応 じた避難情報の発令基準を検討し取 り決める 【H29.8】
		・想定最大規模降雨時の浸水範囲や浸水深も踏まえた(必要に応じ広域的な)避難体制(避難所関係含む)の再構築・検討を実施。この際、避難行動要支援者への配慮を適切に行う	М	_	_	_	・想定最大規模降雨時の浸水範囲や 浸水深も踏まえた避難体制の再構 築・検討を実施する。この際、避難 行動要支援者への配慮を適切に行 う。 【H30.3】	・想定最大規模降雨時の浸水範囲や 浸水深も踏まえた避難体制の再構築・検討を実施する。この際、避難 行動要支援者への配慮を適切に行う。 【H30.3】	・想定最大規模降雨時の浸水範囲や 浸水深も踏まえた避難体制の再構 築・検討を実施する。この際、避難 行動要支援者への配慮を適切に行 う。 【H30.3】	・想定最大規模降雨時の浸水範囲や 浸水深も踏まえた避難体制の再構 築・検討を実施する。この際、避難 行動要支援者への配慮を適切に行 う。 [H30.3]
	■避難行動のための情報発信等	・新たなステージに対応した防災気象情報を提供するとともに、分かりやすい防災気象情報の提供に努める(H28,H29に随時提供開始)	В	-	・新たなステージに対応した防災気 象情報を提供するとともに、分かり やすい防災気象情報の提供に努める 【H30.3】	-	-	-	-	-
		・夜間の避難が困難なことから、早めの避難情報等の発令や 避難所開設を行う場合があることを住民に予め周知。引き続き、空振りを恐れない早めの避難情報等の発令を実施。	F	-	-	_	・早めの避難情報等の発令や避難所 開設を行う場合があることを住民に 予め周知し、引き続き、空振りを恐 れない早めの避難情報等の発令を実 施。	・早めの避難情報等の発令や避難所 開設を行う場合があることを住民に 予め周知し、引き続き、空振りを恐 れない早めの避難情報等の発令を実 施。	開設を行う場合があることを住民に	
		・プッシュ型の情報伝達手段の充実及び多様化	I	・ブッシュ型の情報伝達手段の充実 及び多様化 【H30.5まで随時】	-	・ブッシュ型の情報伝達手段の充実 及び多様化 【H30.5まで随時】	・ブッシュ型の情報伝達手段の充実 及び多様化 【H30.5まで随時】 ・「携帯防災メール」配信システム の登録推進 【H30.5まで随時】	・ブッシュ型の情報伝達手段の充実 及び多様化 【H30.5まで随時】	・ブッシュ型の情報伝達手段の充実 及び多様化 【H30.5まで随時】	・ブッシュ型の情報伝達手段の充実 及び多様化 【H30.5まで随時】
		・プッシュ型で洪水予報(水位や雨量等の予測)を配信	J	・プッシュ型で洪水予報等の情報を 配信 【早期に実施】	-	-	-	-	-	_
		・プル型の情報伝達手段の多様化	K	・ブル型の情報伝達手段の多様化 【H30.5まで随時】	・プル型の情報伝達手段の多様化 【H30.5まで随時】	・プル型の情報伝達手段の多様化 【H30.5まで随時】	・プル型の情報伝達手段の多様化 【H30.5まで随時】	・プル型の情報伝達手段の多様化 【H30.5まで随時】	・ブル型の情報伝達手段の多様化 【H30.5まで随時】	・プル型の情報伝達手段の多様化 【H30.5まで随時】

○目標を達成するための具体的な取り組み(案)

	達成するための具体的な取り組み(案)						-49		
	地域の取組方針	課				に施する機関の具体的な取組内	谷		
	事項	題							
		主な内容の	近畿地整	気象庁	京都府	福知山市	舞鶴市	綾部市	宮津市
	具体的取組	対	Z=2 SE	7,020,3	73 (41 7) 3	THE PARTY IS	7-44-0-1-	124	
		応							
		106±4/-==1==-105+/11	_	<u> </u>	_	\n+#4/-#1=#	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	\n\\\\\/-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
		・避難行動要支援者に対し、プッシュ型の情報伝達が確実に	_	_	_	・避難行動要支援者に対し、プッ	・避難行動要支援者に対し、プッ	・避難行動要支援者に対し、プッ	・避難行動要支援者に対し、プッ
		なされるよう支援(携帯防災メールの登録支援、防災ラジオ				シュ型の情報伝達が確実になされる	シュ型の情報伝達が確実になされる	シュ型の情報伝達が確実になされる	シュ型の情報伝達が確実になされる
		の各戸配布、自主防災組織の訪問や電話による戸別の声かけ				よう支援	よう支援	よう支援	よう支援
		体制の整備等)				[H30.5]	[H30.5]	[H30.5]	[H30.5]
■ B	防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充		・想定最大規模降雨時の水害ハザー	・想定最大規模降雨時の水害ハザー	・想定最大規模降雨時の水害八ザー	・想定最大規模降雨時の水害ハザー	・想定最大規模降雨時の水害ハザー	・想定最大規模降雨時の水害ハザー	・想定最大規模降雨時の水害ハザー
		・施設では守り切れない大洪水は必ず発生するとの考え方に	ドマップを活用した地域住民が参加	ドマップを活用した地域住民が参加	ドマップを活用した地域住民が参加	ドマップを活用した地域住民が参加	ドマップを活用した地域住民が参加	ドマップを活用した地域住民が参加	ドマップを活用した地域住民が参加
		立ち、想定最大規模降雨時の水害ハザードマップを活用した	する避難訓練を支援	する避難訓練を支援	する避難訓練を支援	する避難訓練を実施	する避難訓練を実施	する避難訓練を実施	する避難訓練を実施
		地域住民が参加する避難訓練を実施							
			【H31年度~】	【H31年度~】	【H31年度~】	【H31年度~】	【H31年度~】	【H31年度~】	【ハザードマップ作成・公表後】
		Q	・タイムラインのシナリオに基づく	・タイムラインのシナリオに基づく	・タイムラインのシナリオに基づく	・タイムラインのシナリオに基づく	・タイムラインのシナリオに基づく	・タイムラインのシナリオに基づく	・タイムラインのシナリオに基づく
		・タイムラインのシナリオに基づく地域住民が参加する避難	地域住民が参加する避難訓練を支	地域住民が参加する避難訓練を支	地域住民が参加する避難訓練を支	地域住民が参加する避難訓練を実	地域住民が参加する避難訓練を実	地域住民が参加する避難訓練を実	地域住民が参加する避難訓練を実
			援。その際、避難行動要支援者の避	援。その際、避難行動要支援者の避	援。その際、避難行動要支援者の避	施。その際、避難行動要支援者の避	施。その際、避難行動要支援者の避	施。その際、避難行動要支援者の避	施。その際、避難行動要支援者の避
		訓練を実施。その際、避難行動要支援者の避難も想定	難も想定	難も想定	難も想定	難も想定	難も想定	難も想定	難も想定
			【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【ハザードマップ作成・公表後】
			・出前講座を継続し実施するととも	・出前講座を継続し実施するととも	・出前講座を継続し実施するととも	・自主防災組織への出前講座を継続	・自主防災組織への出前講座を継続	・自主防災組織への出前講座を継続	・自主防災組織への出前講座を継続
			に、学校関係については、対象を小	に、学校関係については、対象を小	に、学校関係については、対象を小	し実施するとともに、学校関係につ	し実施するとともに、学校関係につ	し実施するとともに、学校関係につ	し実施するとともに、学校関係につ
		・自主防災組織への出前講座を継続し実施するとともに、学	中高校生徒だけでなく、先生等を対	中高校生徒だけでなく、先生等を対	中高校生徒だけでなく、先生等を対	いては、対象を小中高校生徒だけで	いては、対象を小中高校生徒だけで	いては、対象を小中高校生徒だけで	いては、対象を小中高校生徒だけで
		校関係については、対象を小中高校生徒だけでなく、先生等R		************************************	象としたものに拡大し、地域の水防	なく、先生等を対象としたものに拡	なく、先生等を対象としたものに拡	なく、先生等を対象としたものに拡	
		を対象としたものに拡大し、地域の水防災意識を高める	象としたものに拡大し、地域の水防						
			災意識を高める	災意識を高める	災意識を高める	大し、地域の水防災意識を高める	大し、地域の水防災意識を高める	大し、地域の水防災意識を高める	大し、地域の水防災意識を高める
			【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】
			・消防団(水防団)や地域住民等を			・消防団(水防団)や地域住民等を	・消防団(水防団)や地域住民等を	・消防団(水防団)や地域住民等を	
			対象とした現場説明会の規模拡大を	対象とした現場説明会の規模拡大を	対象とした現場説明会の規模拡大を	対象とした現場説明会の規模拡大を	対象とした現場説明会の規模拡大を	対象とした現場説明会の規模拡大を	対象とした現場説明会の規模拡大を
		・消防団(水防団)や地域住民等を対象とした現場説明会の	図り、施設では守り切れない大洪水	図り、施設では守り切れない大洪水	図り、施設では守り切れない大洪水	図り、施設では守り切れない大洪水	図り、施設では守り切れない大洪水	図り、施設では守り切れない大洪水	図り、施設では守り切れない大洪水
		規模拡大を図り、施設では守り切れない大洪水は必ず発生す	は必ず発生するとの考え方に立ち、	は必ず発生するとの考え方に立ち、	は必ず発生するとの考え方に立ち、	は必ず発生するとの考え方に立ち、	は必ず発生するとの考え方に立ち、	は必ず発生するとの考え方に立ち、	は必ず発生するとの考え方に立ち、
		るとの考え方に立ち、水害リスクの高い箇所において堤防の	水害リスクの高い箇所において堤防	水害リスクの高い箇所において堤防	水害リスクの高い箇所において堤防	水害リスクの高い箇所において堤防	水害リスクの高い箇所において堤防	水害リスクの高い箇所において堤防	水害リスクの高い箇所において堤防
		共同点検を行い、地域の水防災意識を高める	の共同点検を行い、地域の水防災意	の共同点検を行い、地域の水防災意	の共同点検を行い、地域の水防災意	の共同点検を行い、地域の水防災意	の共同点検を行い、地域の水防災意	の共同点検を行い、地域の水防災意	の共同点検を行い、地域の水防災意
			識を高める	識を高める	識を高める	識を高める	識を高める	識を高める	識を高める
			【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】
					・効果的な「水防災意識社会」の再	・効果的な「水防災意識社会」の再	・効果的な「水防災意識社会」の再		・効果的な「水防災意識社会」の再
		・効果的な「水防災意識社会」の再構築に資する広報を検証	構築に資する広報を検証の上実施	構築に資する広報を検証の上実施	構築に資する広報を検証の上実施	構築に資する広報を検証の上実施	構築に資する広報を検証の上実施	構築に資する広報を検証の上実施	構築に資する広報を検証の上実施
		の上実施	[H33.3]	[H33.3]	[H33.3]	[H33.3]	[H33.3]	[H33.3]	[H33.3]
0 454-8-0			[133.3]	[1133.3]	[1133.3]	[1133.3]	[1133.3]	[1133.3]	[133.5]
	力を最大限発揮した水防活動の実現に向けた取組								
■7	水防活動の強化・効率化								
			・消防団 (水防団) が河川管理者等	・消防団 (水防団) が河川管理者等	・消防団 (水防団) が河川管理者等	・消防団 (水防団) が河川管理者等	・消防団 (水防団) が河川管理者等	・消防団 (水防団) が河川管理者等	・消防団 (水防団) が河川管理者等
		淡时园(水时园) 5岁山管理老笠 k # /	と共に、大規模出水時に水防活動を	と共に、大規模出水時に水防活動を	と共に、大規模出水時に水防活動を	と共に、大規模出水時に水防活動を	と共に、大規模出水時に水防活動を	と共に、大規模出水時に水防活動を	と共に、大規模出水時に水防活動を
		・消防団(水防団)が河川管理者等と共に、大規模出水時に	行う可能性の高い水害リスクの高い	行う可能性の高い水害リスクの高い	行う可能性の高い水害リスクの高い	行う可能性の高い水害リスクの高い	行う可能性の高い水害リスクの高い	行う可能性の高い水害リスクの高い	行う可能性の高い水害リスクの高い
		水防活動を行う可能性の高い水害リスクの高い箇所を予め把 	箇所を予め把握すべく、水防工法訓	筒所を予め把握すべく、水防工法訓	箇所を予め把握すべく、水防工法訓	箇所を予め把握すべく、水防工法訓	箇所を予め把握すべく、水防工法訓	箇所を予め把握すべく、水防工法訓	箇所を予め把握すべく、水防工法訓
		握すべく、水防工法訓練や由良川防災パトロール、災害図上		練や由良川防災パトロール、災害図				練や由良川防災パトロール、災害図	
		訓練(DIG:Disater Imagination Game)等を実施	上訓練等を実施	上訓練等を実施	上訓練等を実施	上訓練等を実施	上訓練等を実施	上訓練等を実施	上訓練等を実施
			工訓練寺で大旭 【H28年度~】	工訓練寺で大旭 【H28年度~】	上訓練寺で失旭 【H28年度~】	【H28年度~】	「H28年度~】	工訓練寺で天旭 【H28年度~】	「H28年度~】
			[1120平皮/~]	1120千/文"】	11/20年/文 - 1	[1120年/文 -]	11120十/文: -]	1120 1 /2	M 120+12
							1 M N W 1		
				-	-			・土のう造成機を活用するなどして	
							予め製造した土のうや土砂を、既存	予め製造した土のうや土砂を、既存	予め製造した土のうや土砂を、既存
							の土のうステーション等の他、今後	の土のうステーション等の他、今後	の土のうステーション等の他、今後
							整備する防災ステーションや水防拠	整備する防災ステーションや水防拠	整備する防災ステーションや水防拠
		・土のう造成機(国が保有)を活用するなどして予め製造し						点に大量に仮置きしたり、水のうを	
		た土のうや土砂を、既存の土のうステーション等の他、今後	・土のう造成機を活用した土のう製					配備したりしておくことにより、水	
		整備する防災ステーションや水防拠点に大量に仮置きした	造を支援する			・土のう造成機を活用し土のうを製	防活動の円滑化かつ迅速化を図る	防活動の円滑化かつ迅速化を図る	防活動の円滑化かつ迅速化を図る
		登備する防災人デーションド外防拠点に入量に収置さした り、水のうを配備したりしておくことにより、水防活動の円	【H28年度~,防災ステーション及び	: [造し、土のうステーションで保管す			
			水防拠点は平成31年に整備完了予			るなど実施済み	【H28年度~,防災ステーション及び	************************************	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		滑化かつ迅速化を図る。各市はそれを利用することで円滑か	定】				水防拠点は平成31年に整備完了予	水防拠点は平成31年に整備完了予	水防拠点は平成31年に整備完了予
		つ迅速な水防活動を行う					定】	定】	定】
■ 7	水防体制の強化		1-	-	1-	・引き続き、消防団(水防団)員の	・引き続き、消防団(水防団)員の	・引き続き、消防団(水防団)員の	・引き続き、消防団(水防団)員の
		・引き続き、消防団(水防団)員の確保(募集等)と、自主				確保(募集等)と、自主防災組織の	確保(募集等)と、自主防災組織の	確保(募集等)と、自主防災組織の	確保(募集等)と、自主防災組織の
		防災組織の新規設置に努める				新規設置に努める	新規設置に努める	新規設置に努める	新規設置に努める
						【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】
		X	_	1_	_		・リーダー育成、後世に繋ぐための		
						研修会を開催	研修会を開催	研修会を開催	研修会を開催
		・リーダー育成、後世に繋ぐための研修会を開催							
						【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】	【H28年度~】
		•							

○目標を達成するための具体的な取り組み(案)

日保で達成9 るにめの具体的な取り組み(新地域の取組方針		課			9	『施する機関の具体的な取組内	容		
事項		題							
	主な内容	の							
具体的取組	土は内谷		近畿地整	気象庁	京都府	福知山市	舞鶴市	綾部市	宮津市
美体的规		対							
		応							
大規模浸水被害から早期復旧するための事前の計画・	準備に向けた取組								
■自営水防の推進			・災害拠点病院を含む防災関係機関	-	・災害拠点病院を含む防災関係機関	・災害拠点病院を含む防災関係機関	・災害拠点病院を含む防災関係機関	・災害拠点病院を含む防災関係機関	・災害拠点病院を含む防災関係機関
	・災害拠点病院を含む防災関係機関の施設等に対し、想定最		の施設等に対し、想定最大規模降雨		の施設等に対し、想定最大規模降雨	の施設等に対し、想定最大規模降雨	の施設等に対し、想定最大規模降雨	の施設等に対し、想定最大規模降雨	の施設等に対し、想定最大規模降降
	大規模降雨時における浸水リスクの説明		時における浸水リスクの説明		時における浸水リスクの説明	時における浸水リスクの説明	時における浸水リスクの説明	時における浸水リスクの説明	時における浸水リスクの説明
		Z	[H29.3]		[H29.3]	[H29.3]	[H29.3]	[H29.3]	[H29.3]
			・水害対策等の啓発活動を引き続き	_	・水害対策等の啓発活動を引き続き	・水害対策等の啓発活動を引き続き	・水害対策等の啓発活動を引き続き	・水害対策等の啓発活動を引き続き	・水害対策等の啓発活動を引き続
	・水害対策等の啓発活動を引き続き行う		行う		行う	行う	行う	行う	行う
			[H29.3]		[H29.3]	[H29.3]	[H29.3]	[H29.3]	[H29.3]
■社会活動の早期回復対策			・排水手法の検討等と排水計画の作	-	・排水手法、排水計画の検討支援を	・福知山市街地において、総合的な	・排水計画の必要性について検証	・綾部市は、都市下水路に係る「雨	・排水計画の必要性について検証
	4万枚11.1.ナルカフは、400人を5よいとしませんが、1.1.1.4.から、1. しってのかいた・・・・セ		成支援を行う。		行う。	治水対策による段階的な整備を踏ま	し、必要に応じて排水計画を作成	水対策基本計画」を策定し具体的な	し、必要に応じて排水計画を作成
	・福知山市においては、総合的な治水対策による段階的な整					え、大規模な水害を想定した排水計		対策に取り組む	
	備を踏まえ、効率的かつ迅速に氾濫水を排水するため、排水					画を作成。			
	手法の検討等を整備段階毎に行い、大規模な水害を想定した					[H29.3]			
	由良川排水計画を作成。綾部市は、都市下水路に係る「雨水	AB				1.12.102			
	対策基本計画」を策定し具体的な対策に取り組む。また、他								
	市においても、排水計画の必要性について検証し、必要に応								
	じて排水計画を作成								
	・BCPの必要性を周知し、BCPを各機関で作成		・BCPの必要性を周知し、BCPを各	-	・BCPの必要性を周知し、BCPを各	・BCPの必要性を周知し、BCPを各	・BCPの必要性を周知し、BCPを各	・BCPの必要性を周知し、BCPを各	・BCPの必要性を周知し、BCPを各
		AC	機関で作成		機関で作成	機関で作成	機関で作成	機関で作成	機関で作成
			[H33.3]		[H33.3]	[H33.3]	【H33.3】	[H33.3]	[H33.3]
ハード対策									
■洪水を安全に流す対策			・下流部において、輪中堤整備、宅	-	-	-	-	-	-
	・下流部:輪中堤整備、宅地嵩上げ	AD	地嵩上げ等の水防災対策を行う。						
			【H30年代半ばの早い時期】						
			・中流部において、連続堤防整備及	_	_	_	_	_	_
	・中流部:連続堤防整備及び河道掘削等の実施	AD	び河道掘削等を実施						
			【H30年代半ばの早い時期】						
	・侵食・洗掘対策を実施	AE	・侵食・洗掘対策を実施	<u> </u>	_	_	_	_	_
	T I		[H33.3]		+= to 1 -+ (4-11) (- 1) 14b 1 1/4/	・ ケケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・			
			・ 短知山市は地において サビット総の					1 —	1-
■内水を安全に処理する対策	, 行行(1) 主体・地(ニキ) ハナー サン・4% 不は前され、 *セン・ル・ス・フ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ・コ		・福知山市街地において、排水機の	_	・福知山市街地において、排水機の				
■内水を女主に処理する対策	・福知山市街地において、排水機の増設、遊水池の建設、貯	AA	増設、遊水池の建設、貯留管の増設	_	増設、遊水池の建設、貯留管の増設	増設、遊水池の建設、貯留管の増設			
■内水で女王に処理りる刈束	・福知山市街地において、排水機の増設、遊水池の建設、貯留管の増設等の総合的な治水対策を行う。	AA	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。	_	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。			
		AA	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 【H32.3】	_	増設、遊水池の建設、貯留管の増設	増設、遊水池の建設、貯留管の増設			
■内水を女主に処理する対策 ■危機管理型ハード対策			増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 【H32.3】 ・堤防天端の保護を実施	-	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。	-	-	-
	留管の増設等の総合的な治水対策を行う。 ・天端の保護	AA AF	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 【H32.3】 ・堤防天端の保護を実施 【H33.3】	-	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。	-	-	-
	留管の増設等の総合的な治水対策を行う。		増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 [H32.3] ・堤防天端の保護を実施 [H33.3] ・堤防裏法尻の補強	-	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。	-	-	-
■危機管理型八一ド対策	留管の増設等の総合的な治水対策を行う。 ・天端の保護・裏法尻の補強		増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 [H32.3] ・堤防天端の保護を実施 [H33.3] ・堤防裏法尻の補強 [H33.3]	-	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 【H32.3】 -	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 【H32.3】 -	- ・円滑かつ迅速な避難に資する施設	・円滑かつ汎速な避難に資する施設	
	留管の増設等の総合的な治水対策を行う。 ・天端の保護	AF	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 [H32.3] ・堤防天端の保護を実施 [H33.3] ・堤防裏法尻の補強 [H33.3] ・円滑かつ迅速な避難に資する施設	-	増設、遊水池の建設、貯留管の増設等の総合的な治水対策を行う。 [H32.3] ・円滑かつ迅速な避難に資する施設	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 【H32.3】 - - ・円滑かつ迅速な避難に資する施設	- ・円滑かつ迅速な避難に資する施設の整備	- ・円滑かつ迅速な避難に資する施設 の整備	- ・円滑かつ迅速な避難に資する施設 の整備
■危機管理型八一ド対策	留管の増設等の総合的な治水対策を行う。 ・天端の保護・裏法尻の補強		増設、遊水池の建設、貯留管の増設等の総合的な治水対策を行う。 [H32.3] ・堤防天端の保護を実施 [H33.3] ・堤防裏法尻の補強 [H33.3] ・円滑かつ迅速な避難に資する施設の整備	-	増設、遊水池の建設、貯留管の増設等の総合的な治水対策を行う。 [H32.3] ・円滑かつ迅速な避難に資する施設の整備	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 【H32.3】 - - ・円滑かつ迅速な避難に資する施設 の整備	の整備	の整備	の整備
■危機管理型八一ド対策	留管の増設等の総合的な治水対策を行う。 ・天端の保護・裏法尻の補強	AF	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 [H32.3] ・堤防天端の保護を実施 [H33.3] ・堤防裏法尻の補強 [H33.3] ・円滑かつ迅速な避難に資する施設	-	増設、遊水池の建設、貯留管の増設等の総合的な治水対策を行う。 [H32.3] ・円滑かつ迅速な避難に資する施設	増設、遊水池の建設、貯留管の増設 等の総合的な治水対策を行う。 【H32.3】 - - ・円滑かつ迅速な避難に資する施設			